

カーボンニュートラル社会連携講座

Carbon-Neutral Social Cooperation Lecture

The government and Fukushima Prefecture have declared that they will aim to achieve carbon neutrality by 2050, and the development of human resources in carbon neutrality has become a significant issue.

In 2022, our school was chosen as a representative of higher education institution by subsidy program of Ministry of Economy, Trade and Industry. Therefore, we offered "Carbon-Neutral Social Cooperation Lecture" with TOYO SYSTEM Co. Ltd, and it will be scheduled to continue to be held in 2023. Moreover, we will make our best endeavors to promote human resource development, joint research and development related to carbon neutrality hereafter, and tackle this issue in cooperation with local companies.

1. 概要

政府及び福島県は2050年に向けカーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言しており、カーボンニュートラルを専門とする人材育成が重要な課題となっています。

本校では、2022年度に経済産業省事業の「高等教育機関における共同講座創設支援事業費補助金」に採択され、東洋システム(株)様と共同で「カーボンニュートラル社会連携講座」を開設しました。本講座は2023年度も継続して実施する予定であり、今後はカーボンニュートラルに関する人材育成、共同研究・開発を推進し、新産業創出やカーボンニュートラル社会の実現に結びつくよう地元企業と連携し取り組んでいきます。

2. 2022年度実施プログラム

本事業では、①共同講座、②Web公開セミナー、③公開シンポジウムの3つのプログラムを実施しました。

①共同講座

本校専攻科1年生と地元企業従業員を受講対象者として、全国からカーボンニュートラルに関して第一線で活躍する講師を迎え、全11回の共同講座を開催しました。

【講義テーマ】

エネルギー政策／火力発電／太陽光発電／水素／蓄電池／デジタル／事業・企業化／地域政策等



②Web公開セミナー

共同講座受講者以外にも多くの方にご参加いただけるよう、オンラインの公開セミナーを全4回開催しました。

【講義テーマ】

第1回：気候変動がもたらす地球環境への影響

第2回：脱炭素先行国ノルウェー王国に学ぶ

“次世代”エネルギー普及社会における新たな事業機会

第3回：地域の脱炭素化の取り組み

第4回：『超モノづくり部品』によるゼロカーボンへの挑戦

③公開シンポジウム

本事業の総括として、本校学生、地元企業の従業員、一般市民を対象とした公開シンポジウムを開催しました。

【プログラム】

基調講演「カーボンニュートラルの実現に向けて」

講師：NHKエンタープライズエグゼクティブプロデューサー

堅達京子氏

パネルディスカッション

「エネルギーをとりまく『変化』と課題」

